

## こんな事がありました - 西日本防災システム

2013 04 10

今年、2月新潟県、五泉市で、農家の作業小屋が全焼した火災の際に、すぐ近くに配備されていた消防団の小型動力ポンプ付き車両(軽自動車)のバッテリーが上がってエンジンがかからず、出動が遅れるトラブルがあったことが分かりました。

・ 同市消防本部などによりますと、火災は2月6日午前6時40分頃、同市三本木の農家の作業小屋から出火しました。住民からの通報で、五泉消防署の消防車など計3台が出動し、約1時間後に消し止めましたが、木造一部2階建て建物延べ約186㎡を全焼しました。けが人などはなかったようです。

この火災の際、地元の消防団員が、小型ポンプ車を出動させようとしたところ、車両のバッテリーが放電で上がっていたため、エンジンがかかりませんでした。団員らは、自分たちが乗ってきた乗用車からブースターケーブルをつないでエンジンを始動させたうえで出動したようです。この小型ポンプ車が置かれている消防器具置き場から火災現場まではわずか200m前後だそうです。

同本部によりますと、各消防団では、月1回程度は車両の走行訓練を実施するなどして消防車両のトラブル防止に努めているそうです。同本部は今回の事態について「車両の取り扱いに何らかの不備があったのではないかと」見えています。何があったのでしょうか？ ほんの些細な**気の緩み**や**油断**があったのでしょうか？ 人的被害などが無かったことが不幸中の幸いでしたね！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

